

# 選挙特集

その一票 僕らの時代は これからだ

令和4年度勝山市明るい選挙啓発標語コンクール 最優秀賞 安居 美咲さん(北部中3)の作品

## 福井県知事選挙 福井県議会議員選挙

勝山市選挙管理委員会事務局(市民会館1階) ☎88-1116

**投票日** 4月9日(日) **投票時間** 午前7時～午後8時

第7投票区 岩ヶ野公民館、第9投票区 柘神谷公民館、第10投票区 北谷町コミュニティセンターは午後6時まで

**福井県議会議員選挙**  
(つすい黄色の投票用紙)  
候補者個人名を記載して投票します。

**福井県知事選挙**  
(白色の投票用紙)  
候補者個人名を記載して投票します。

**次の順番で投票します**  
福井県知事選挙  
(白色の投票用紙)  
候補者個人名を記載して投票します。

**勝山市で投票できる方**  
●平成17年4月10日以前に生まれた方(投票日当日の満年齢が18歳の方)  
●令和4年12月30日以前に勝山市に住居登録し、引き続き勝山市に住居登録のある方  
●成年被後見人の方  
●令和4年12月30日以降に県内の他市町から勝山市に住所を移転された方は、勝山市役所で発行する「同一県内住居証明書」をもって旧住所地で投票できません  
※県外へ転出する方は、転出した日をもって投票できなくなります(転出日によっては、入場券が郵送される場合がありますので、「ご了承ください」)

**投票日にはサイレンを鳴らします**  
投票開始の午前7時と投票所閉鎖1時間前の午後7時にサイレン(まちづくり会館など)を鳴らします。

**ジオアリーナ 即日開票の参観者 500人まで**  
午後9時から開票を開始します。参観ご希望の方は、午後8時30分から入場できます。(上履き持参)

**市内で住所を変更された方の投票場所**  
令和5年3月14日から投票日までに、勝山市内で転居届を出された方は、入場券に記載されている元の住所地の投票所で投票してください  
**入場券を郵送します**  
ハガキに各世帯の有権者2人まで記載された入場券が郵便で届きます。(有権者が3人以上の世帯には、2通以上のハガキが届きます)  
入場券は告示日から4日以内に郵便でお届けします。

**1** 圧着式はがきをはがすと、中に入場券が記載されています。

**2** 入場券は切り離して投票所にお持ちください。

**3** 期日前投票をするときは、裏面の宣誓書にあらかじめ記入ください。 ※4月9日に投票する場合は記入は不要です

## 「ガンガンいこうぜ!」勝山ちおこ ⑧



地域おこし協力隊 松本 彩佳さん

**私が見つけた「勝山の魅力」は 伝統を継承する地域の人々**  
3年間の活動を振り返ると、様々な活動を行ってきました。私の中で、最も勝山の魅力が凝縮されていると感じるのは勝山左義長まつりです。町内ごとに、作り物や太鼓の演奏スタイル、魅せ方が違って何とも面白い。大小の道具、演技すべてのものが職人芸による手作りで、生きづく伝統を感じました。鳴りわたる太鼓の軽快な音、三味線のしなやかで和の心を感じさせる音色、色気を併せ持つ優美な踊り子たち。それらを鑑賞すると、地元の人々の中にある「わが郷土、勝山」というような意識を感じさせてくれます。勝山を理解するには、3000年以上の歴史を背負う「左義長まつり」を深く知ることが大切

だと学びました。いま日本の伝統文化を守ることとは、ほとんど絶望的なこととして悲観している人も大勢いると言われていたなかで、社会の近代化の波にもまれながらも、伝統を捨てずに継承していくところが、勝山の良さであり私が好き的一面です。私は、まつりを通して、恐竜博物館やスキージャム勝山の恩恵を受けるだけに終わらせず、伝統を守ることが好きで伝統を誇りにしていることとうする勝山市民の意気込みを垣間見ることができました。いまは、人間関係がゼロでも生きられる時代ですが、本当にそうでしょうか？私はこの地域おこし協力隊という仕事を通して、改めて人間関係構築の重要性をこの3年間で学びました。人とのつながりを深めながら伝統を守っていく勝山市の一員として働けたことを誇りに思います。



### 勝山高校コラム

「ひびきは空に」〜まこと真・誠・信〜

#### 卒業式

3月2日卒業証書授与式が挙行され、96人が思いで深い学び舎を巣立ち、大きな夢や希望をもって、新たな活躍の場に踏み出しました。コロナ禍のため、入学時より多くの行事が中止や延期、規模縮小となった高校生活でしたが、生徒たちは、創意工夫して様々なことを楽しむとともに、進路実現へ向けて頑張りました。

#### 進路状況

国公立大学の個別試験は3月12日(日)に全日程を終えます。合格発表は3月下旬まで続きます。  
**合格状況(2月24日現在)**  
国公立大学▼8人(富山大1人、福井大2人、福井県立大5人)  
私立大学▼67人(同志社大、関西学院大、関西大、京都産業大、甲南大、佛光大、京都橘大、京都芸術大、中京大、愛知学院大、岐阜聖徳学園大、福井工業大、仁愛大、福井医療大、金沢工業大、金城大、金沢学院大、北陸大 など)  
短期大学▼8人 就職▼民間1人 専門・各種学校▼28人



#### 部活動

スキー部▼竹内享汰さん(2年)が、県代表として、全国高等学校スキー大会(インターハイ)、国民体育大会スキー競技会、全国高等学校選抜スキー大会に出場しました。バドミントン部▼3月24日〜28日、岩手県花巻市にて開催される全国高等学校選抜バドミントン大会に、女子シングルス・工谷羽音さん(2年)が出場します。工谷さんは昨年のダブルスに続き2年連続での大会出場です。応援よろしくお願ひします。

#### 第30回一筆啓上賞

今年のテーマは「挑戦・チャレンジ」。思いをそのまま話している感じが評価され、国内外3万9704点の応募の中から、斎藤優那さん(3年)の作品が大賞を射止めました。作品▼「お父さん」へ、どうぞ大好きなだからお母さんに「愛して」って言うてあげなよ。

#### 第26回風花随筆文学賞

文学愛好者の創作活動を奨励し、文学の振興と発展を図るための当文学賞高校生部で、平瀬咲弥さん(3年)の作品が佳作に入賞しました。



勝高HP